

生き方に関する学習 (9/14・蓮田南中学校)



心のバリアフリー

生まれつき左腕がない障がいを持つ、蓮田南中学校新任教諭の秦優人さんによる講演が行われました。「心のバリアフリーを目指して」をテーマに、誰もが幸せに暮らすにはどのようなことが必要かを自身の経験を通して生徒たちに語りました。講演を聞いた関いちかさんは、「障がいがある人を見かけたときは優しい気遣いをしたいです」と話してくれました。



第43回九都県市合同防災訓練が行われました。この訓練は首都直下地震や東海地震の発生が懸念されることから、地震による被害を最小限に抑えるために埼玉県や東京都、千葉県、さいたま市をはじめとする九都県市で毎年実施しています。埼玉県会場の北本総合公園では消防、警察、自衛隊等が集結し、蓮田市消防本部も消火訓練に参加しました。

災害対応力の向上



第43回九都県市合同防災訓練 (8/28・北本総合公園)



蓮田市消防本部

まちの風景

観世流能楽師の奥川恒治講師による、全7回の能楽体験教室が行われました。最終回のこの日は「夏休みから始める能楽親子体験教室発表会」が開催され、今までで最多となる25人が参加し、3つの演目(玄象・鶴亀・羽衣)ごとに謡いと仕舞を披露し、練習の成果をじゅうぶんに発揮していました。能楽体験教室に初めて参加した平田聖子さん・弥杜ちゃんは、「今回、娘からの強い希望があり親子で参加することを決めました。練習には全て参加し、能楽の基礎から丁寧に学ぶことができました。能楽の楽しさを実際の体験を通して学び、夏休みに親子ですてきな思い出を作ることができました。来年も娘には参加してほしいと思います」と笑顔で話してくれました。

9/4

ハストピア

能楽の世界に触れる



蓮田市制施行50周年及び蓮田市スポーツ協会50周年を記念して、パルシー(総合市民体育館)で聖和学園高等学校(宮城)と高崎商業高等学校(群馬)によるバスケットボールのインビテーションマッチが行われました。白熱した試合の中で両校の選手たちは多彩なプレーを披露し、会場の観客を魅了していました。由野時季さん(聖和学園)は「前半は緊張しましたが、後半では自分たちの持ち味である速攻プレーを生かすことができました。勝ててうれしいです」渡辺悠流さん(高崎商業)は「大舞台で緊張してしまいましたが、良い経験になりました。ウインターカップに向けて頑張ります」と二人とも力強く話してくれました。

9/17

パルシー

高校生による熱き戦い



渡辺悠流さん(高崎商業)

由野時季さん(聖和学園)

表敬訪問 (8/24・市役所)



心をひとつに

第42回全日本バレーボール小学生大会埼玉県大会で蓮田北バレーボールクラブが優勝し、全国大会出場を果たして市長を表敬訪問しました。副キャプテンの瀬古澤昂生さんは、「今後の目標は、10月に行われる大会で優勝を勝ち取ることです。そのため、チーム一丸となって日々練習に励んでいます。いっしょにバレーボールをする仲間も募集しています」と話してくれました。

蓮田中学校女子バレーボール部が第52回全日本中学校バレーボール選手権大会に出場しました。また、部員の中から3人がJOCバレーボール2022の埼玉県選抜メンバーに選ばれました。部長の星優凜さんは、「緊張して思ったようなプレーができなかったけれど、みんなで力をあわせ全国大会に出場することができました。今までお世話になった皆さんに恩返しができうれしいです」と笑顔で話してくれました。

諦めない一球の先に



第52回全日本中学校バレーボール選手権大会 (8/20・秋田県)